

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金を活用した事業 実施状況及び検証シート

(単位:円)

実施計画書 No	交付金対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数・単価等) ④事業の対象(交付対象者・対象施設等)	総事業費 (A)	補助対象事業費 (B)=(C)+(D)+(E)+(F)				事業開始年月日	事業完了年月日	①成果(具体的に数値を記載) ②検証(評価)	①課題 ②今後の方向性	担当課	
				国庫補助額 (C)	交付金充当経費 (D)	起債額 (E)	一般財源等 (F)						
1	えちぜんし割クーポン発行事業	①新型コロナウイルス感染症拡大による消費の急激な落ち込みに伴い、小規模事業者や個人事業主を取り巻く環境は厳しく、いち早くこの状況を改善するため、市内店舗等で利用できるデジタルバウチャー「えちぜんし割」を発行し、市内の消費を誘発・喚起する。 ②③デジタルバウチャーを活用した消費喚起キャンペーンの実施経費 ・デジタルバウチャープレミアム分 20,000千円 ・事務局運営費 6,000千円 ④ふくいデジタルバウチャー推進協議会	34,310,000	34,310,000	0	30,000,000	0	4,310,000	R3.9.22	R4.5.10	①電子クーポンの使用実績は、累計73,767枚、1週間あたり最大6,249枚、過平均で5,674枚利用、1億4753万4千円の経済効果があった。なお、ふく割登録店のうち、市内に所在している小規模店約445店で利用可能。 ②市内の消費の誘発・喚起につなげるため、新型コロナの感染状況を注視しながら、当事業を継続することが効果的と考える。	①特になし ②事業完了	産業政策課
3	タクシー事業者持続化支援事業	①新型コロナウイルス感染症の拡大による、利用者減少に伴い経営に大きな影響が生じているタクシー事業者の事業継続に向け、車両入替を支援 ②ハイブリッド・電気自動車等の車両入替経費 ③新車400千円/台×8台、中古車250千円/台×1台 2種免許取得費200千円/人×6人 合計4,650千円 ④市内タクシー事業者	3,200,000	3,200,000	0	3,000,000	0	200,000	R3.12.23	R4.1.20	①車両入替(新車)400千円×7台 二種免許取得200千円×2名 ②新型コロナウイルス感染症の影響による経営環境の悪化に加え、LPガスステーション廃止による車両の入れ替えが負担となっている事業者を支援することで、事業継続を図ることができた。	①運転手の確保とタクシー事業の継続 ②LPガス車からハイブリッド車等への車両入替や運転手確保に対する支援を継続	総合交通課
4	タクシー事業者感染症対策支援事業	①新型コロナウイルス感染症の拡大による、利用者減少に伴い経営に大きな影響が生じているタクシー事業者の感染症対策強化費を支援 ②保有車両における感染症拡大防止強化費 ③保有車両20千円/台×48台 合計960千円 ④市内タクシー事業者	860,000	860,000	0	800,000	0	60,000	R3.7.29	R3.9.30	①20千円×43台 ②新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、タクシー事業者に対して事業の継続に向けた支援を行った結果、支援事業者の事業が継続された。	①運転手の確保とタクシー事業の継続 ②利用者は回復傾向にあるため、運転手確保やこれからの事業継続に繋がる支援を実施	総合交通課
7	コロナに負けない事業所等応援事業	①新型コロナウイルス感染拡大による様々な影響を払拭しようとする事業者の前向きな取組みを支援 ②③事業者のコロナ禍の影響を払拭しようとする前向きな取組みや感染症対策強化費に対し100千円/事業者を補助 12,000千円 ④中小・小規模事業者	36,672,000	36,672,000	0	30,000,000	0	6,672,000	R3.11.15	R4.3.31	①R2繰越分を含めて、1,113件、108,880千円の補助金交付を行った。テレワーク、テイクアウトサービスなどに利用された。 ②幅広い業種の事業者が活用できるよう申請要件を緩和した結果、多くの事業者が活用した。	①特になし ②事業完了	産業政策課
10	児童福祉施設等感染症対策事業	①コロナワクチン接種対象外の未就学児が利用する私立保育園等の感染症対策の強化を実施 ②感染防止のための抗菌対策、備品・衛生用品の購入に要する経費 ③・私立保育園、認定こども園、児童館 上限500千円×31施設 ・小規模・病児保育施設、すみずみ子育てサポート事業所 地域子育て支援センター 上限300千円×8施設 合計17,900千円 ④私立保育園・認定こども園等事業所等(39施設)	17,512,000	17,512,000	0	15,272,000	0	2,240,000	R3.12.10	R4.3.31	①市内の民間の保育施設、児童館、地域子育て支援センター等に対し感染対策工事、感染症対策物品の購入に要する経費を補助 40施設、17,512,000円 ②かかり増し経費等の要件はなく自由に使えるようにしたため、補助金を有効に活用して民間施設も感染症対策ができた。	①なし ②引き続き感染症対策を行っていく	こども家庭課
11	障がい児通所施設抗菌等対策事業	①コロナワクチン未接種者の多い未就学児や学童期の児童を預かる障がい児通所施設に対し、施設の抗菌対策や衛生用品等購入など感染防止対策強化のための経費を支援し、安心した障がい福祉サービス利用環境を構築する。 ②訓練室、遊戯室等の抗菌処理対策費、空気清浄機等の感染症対策備品費、消毒液等の衛生用品購入費 ③ 施設の最大利用人数に応じ補助上限を設定 ・5人以下380千円×1事業所 ・10人以下430千円×6事業所 ・15人以下480千円×1事業所 ・20人以下530千円×1事業所 合計 約4,000千円 ④放課後デイサービス等実施の社会福祉法人	3,383,000	3,383,000	0	3,000,000	0	383,000	R4.1.21	R4.3.31	①感染拡大防止のための用品購入 訓練室、遊戯室等の抗菌処理費、空気清浄機等の感染症対策備品費、消毒液等の衛生用品購入費 対象事業所:障がい児通所施設 8事業所 経費:3,383,000円(合計) ②感染防止対策強化のための経費を支援し、安心した障がい福祉サービス利用環境を構築できた。	①なし ②引き続き感染症対策を行っていく	社会福祉課
13	公立保育園施設感染症対策強化事業	①コロナワクチン接種対象外の未就学児が利用する公立保育園の感染症対策の強化を実施 (基本的対処方針(令和3年9月28日変更)P29⑦⑧、P44③、P74 4)①、P77 4.⑥⑦) ②③感染症対策物品等購入費10,350千円(空気清浄機、消毒液スタンドほか)、工事請負費 1,750千円(換気対策のための網戸設置工事、接触リスク低減のためのレバー式蛇口取替工事) ④公立保育園(9施設)	9,045,529	9,045,529	0	9,000,000	0	45,529	R3.10.12	R4.3.10	①公立の保育所・認定こども園、児童発達支援センターなど(計9施設)の感染対策用品購入や対策工事を実施 ・消毒液等の消耗品 849,099円 ・おもちゃ殺菌庫、大型空気清浄機等の備品 6,408,380円 ・網戸設置工事、換気扇設置工事等の工事請負費 1,788,000円 ②公立施設も交付金対象可能となったことで、必要な物品購入などが可能になり、施設の感染症対策を強化することができた。	①なし ②引き続き感染症対策を行っていく	こども家庭課
19	コロナに負けない事業所等応援事業(消費キャンペーン分)	①新型コロナウイルス感染拡大による様々な影響を払拭しようとする事業者の前向きな取組みを支援 ②③No7とは別にグループ枠を設け10事業者以上が集まり実施する消費喚起キャンペーン等の事業費に対し上限1,000千円/グループを支援 7,000千円 ④中小・小規模事業者	6,628,000	6,628,000	0	4,488,000	0	2,140,000	R3.12.27	R4.3.31	①7件、6,628千円の補助金交付を行った。 ②グループの事業者が次にあげる取組みを行い、消費喚起に繋がった。 ・抽選会 ・道の駅出展事業者によるPRイベント(飲食イベント) など	①特になし ②事業完了	産業政策課
20	福井鉄道福武線経営支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響による、利用者数の回復が鈍化していることなどから鉄道事業の運営が大変厳しい状況であり車両の検査・修繕料のねん出が困難であることから、これらの経費に対し沿線3市で支援することで公共交通の安定運行を支援する。 ②令和3年度実施の検査・修繕料 ③検査修繕料30,000千円×越前市負担割合28.7%(路線延長で按分)=8,610千円 ④福井鉄道株	8,610,000	8,610,000	0	8,000,000	0	610,000	R3.12.20	R4.3.31	①検査修繕料30,000千円のうち28.7%となる8,610千円を支援した。 ②新型コロナウイルス感染症の影響により、利用が停滞している福井鉄道福武線の安定運行のため、車両の検査修繕費の支援を行うことにより、運行ダイヤが維持された。	①コロナからの利用者の回復 ②利用者回復に向けた各種取組の実施	総合交通課
21	路線バス運行支援事業	①経営に大きな影響が生じているバスを沿線市町で経営支援する。 ②地域のキロ当たりの標準経常経費(国指定)と運送実施者の実車走行キロ当たりの経常経費の差額に係る経費を支援 ③単独路線:差額33.87円×実走行距離(km)=2,198千円、広域路線:差額33.87円×実走行距離(km)×本市の負担割合(路線距離按分)=6,523千円 ④福井鉄道株	8,721,000	8,721,000	0	8,000,000	0	721,000	R4.3.18	R4.3.31	①地域のキロ当たりの標準経常経費(国指定)と運送実施者の実車走行キロ当たりの経常経費の差額に係る経費8,721千円を支援した。 ②新型コロナウイルス感染症の影響により、利用が停滞している福井鉄道路線バスの安定運行のため、経常経費の一部を支援したことにより、運行ダイヤが維持された。	①コロナによる利用者数の減少 ②路線バスの安定運行に向けて必要な支援策を講じていく	総合交通課
22	収入保険加入推進事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により、外食産業が落ち込んだ影響で米価の大幅な下落が発生した。農業者の収入下落が避けられない状況から農業者を支援するため県補助に合わせ市も上乗せで補助する。 ②収入保険の加入者負担金のうち保険料を1/6支援 ③収入保険加入者144名 保険料総額見込14,980千円×1/6=2,500千円 ④福井県農業共済組合	2,363,700	2,363,700	0	2,000,000	0	363,700	R4.2.22	R4.3.10	①収入保険の加入者数が168件となり、R2年度比46件増(37%増)となった。 ②加入者の保険料の一部を支援することで、災害等農家の収入が激減する場合の、セーフティネット構築の推進を図り、農家の収入減への対策が図られた。	①特になし ②R3年度に加入した農業者が、R4年度以降も継続して加入するように促すことで、農家の収入減への対策を図る。	農政課
合計			131,305,229	131,305,229	0	113,560,000	0	17,745,229					